

HOGY



2012年1月19日(木)

第51期(2012年3月期) 第3四半期決算説明会

(2011年4月1日～2011年12月31日)

代表取締役社長	最高経営責任者(CEO)	保木 潤一
取締役 管理本部長		高橋 一夫

将来予測に関する注意事項

この資料に記載されている当社の現在の計画、見通し、戦略、確信は、将来の業績に関する見通しです。これらの記述は、現時点で入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいています。従って、これら業績見通しに全面的に依拠することはお控え願います。様々な重要な要素により、実際の業績はこれら業績見通しと異なる可能性があります。

-本資料に含まれる業績については、監査法人による会計監査を受けておりません。

業績の概要

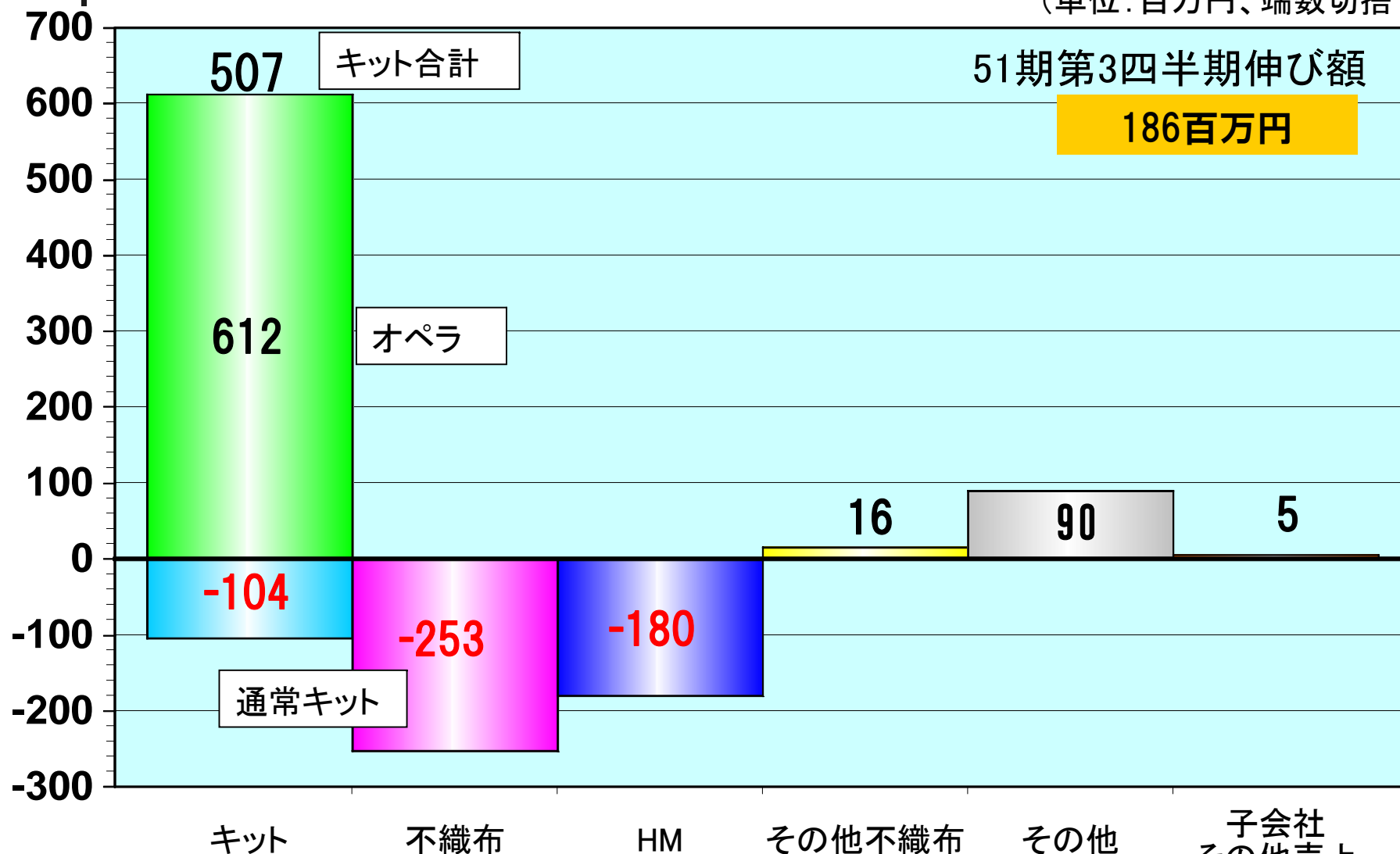
第51期(2012年3月期)第3四半期 損益計算書

4

単位:百万円 切捨て	11.3 50期3Q実績		12.3 51期3Q実績		前年比	
	金額	構成比	金額	構成比	伸額	伸率
売上高	23,891		24,078		186	100.8%
営業利益	6,718	28.1%	6,160	25.6%	△558	91.7%
経常利益	6,640	27.8%	6,169	25.6%	△471	92.9%
当期純利益	3,940	16.5%	3,627	15.1%	△312	92.1%
E P S	250.47円		230.61円			

第51期(2012年3月期)第3四半期 主な製品の売上高伸び額

(単位:百万円、端数切捨て)





第51期(2012年3月期)第3四半期 ポイント

- オペラマスター新規契約件数5件(解約0件)
- 院長を集めた経営セミナーの開催2回
- 本社ショールーム及び筑波工場見学の推進
- 営業部門の人員増加
- 新製品開発の推進



第51期(2012年3月期)第3四半期累計 増減の主なポイント

7

売上高

- ・オペラマスター売上高増加
- ・既存製品の売上高減少
- ・震災対応による営業活動減少
- ・被災地売上高減少
- ・解約の影響
- ・リース物件売却(2Q)



第51期(2012年3月期)第3四半期累計 増減の主なポイント

8

原価

- 「滅菌センター」稼動で償却の開始
- 価格改定差異
- 特需の影響で生産量増加
- リース物件売却(2Q)

販管費

- 見本費の増加(震災対応+営業活動活性化のため)
- 試験研究費の増加
- 「手術管理システム」稼動で償却の開始

通期の見通し

第51期(2012年3月期)損益計算書

単位:百万円 切捨て	11.3 50期実績		12.3 51期修正計画		前年比		期初計画比	
	金額	構成比	金額	構成比	伸額	伸率	伸額	伸率
売上高	31,311		31,460		148	100.5%	760	102.5%
営業利益	8,601	27.5%	7,380	23.5%	△1,221	85.8%	480	107.0%
経常利益	8,561	27.3%	7,400	23.5%	△1,161	86.4%	430	106.2%
当期純利益	4,453	14.2%	4,350	13.8%	△103	97.7%	150	103.6%
E P S	283.10円		276.54円					



第51期(2012年3月期) ポイント

「東日本大震災の対応」

- ・震災対応による営業活動の減少
- ・需要増加による欠品対応が想定より長引いた
- ・被災地域の手術件数が減少

「メッキンセンターの稼働」

- ・償却費の増加

「研究開発促進」



今後の対応

- テーマ別の新製品開発を促進
- 既存製品リニューアルによる更なる基盤の強化
- 新製品(IC TRACER等)の発売による営業活動の活性化を図り、オペラマスターへ
- 継続的な経営セミナーの開催
- BCP(事業継続計画)の再構築
- 「原価低減」「安全性確保」の新生産システム構築
- インドネシアでの販売活動強化

業績の詳細

オペラマスター進捗状況

売上高 : 6,821百万円 (+612百万円: 109.9%)

51期3Q契約件数:

新規: 13件 (49,300才へ増加)

- ・大病院 : 4件
- ・中小病院: 9件

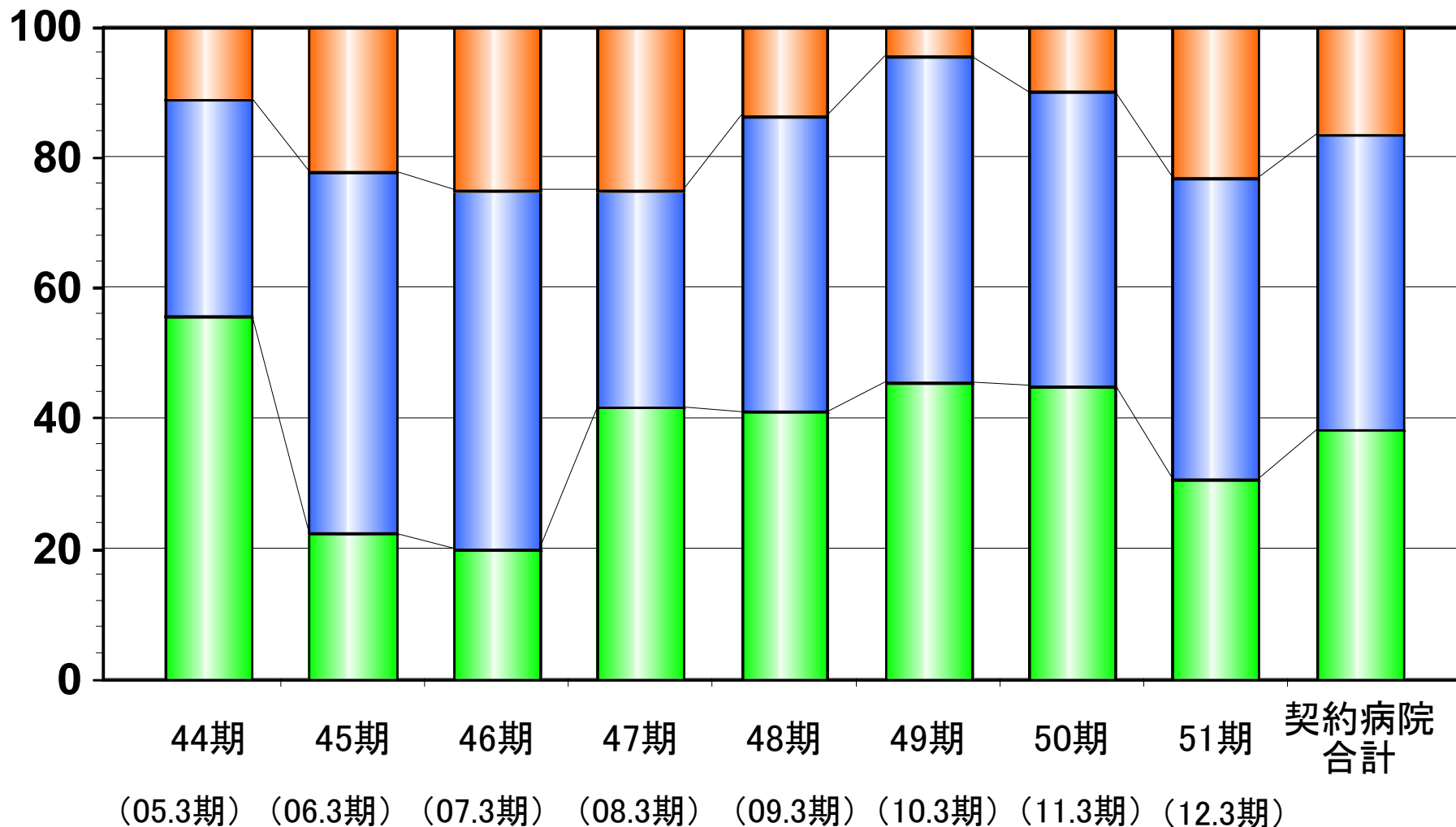
解約: 5件 (13,600才へ)

累計契約件数: 139件

オペラマスター契約病院規模割合

(単位: %)

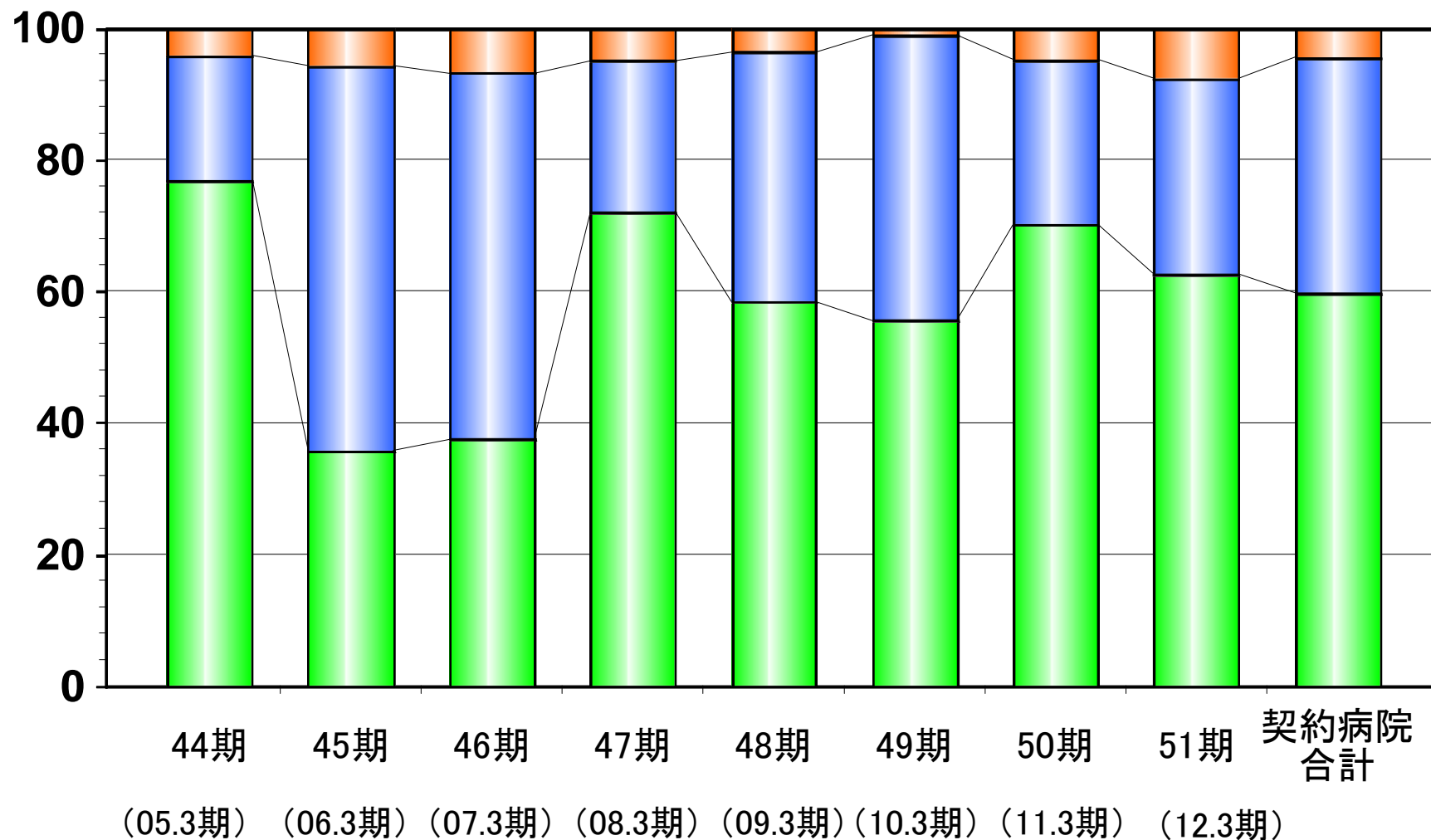
2000未満 5000~2000 5000以上



オペラマスター契約病院規模別売上高割合

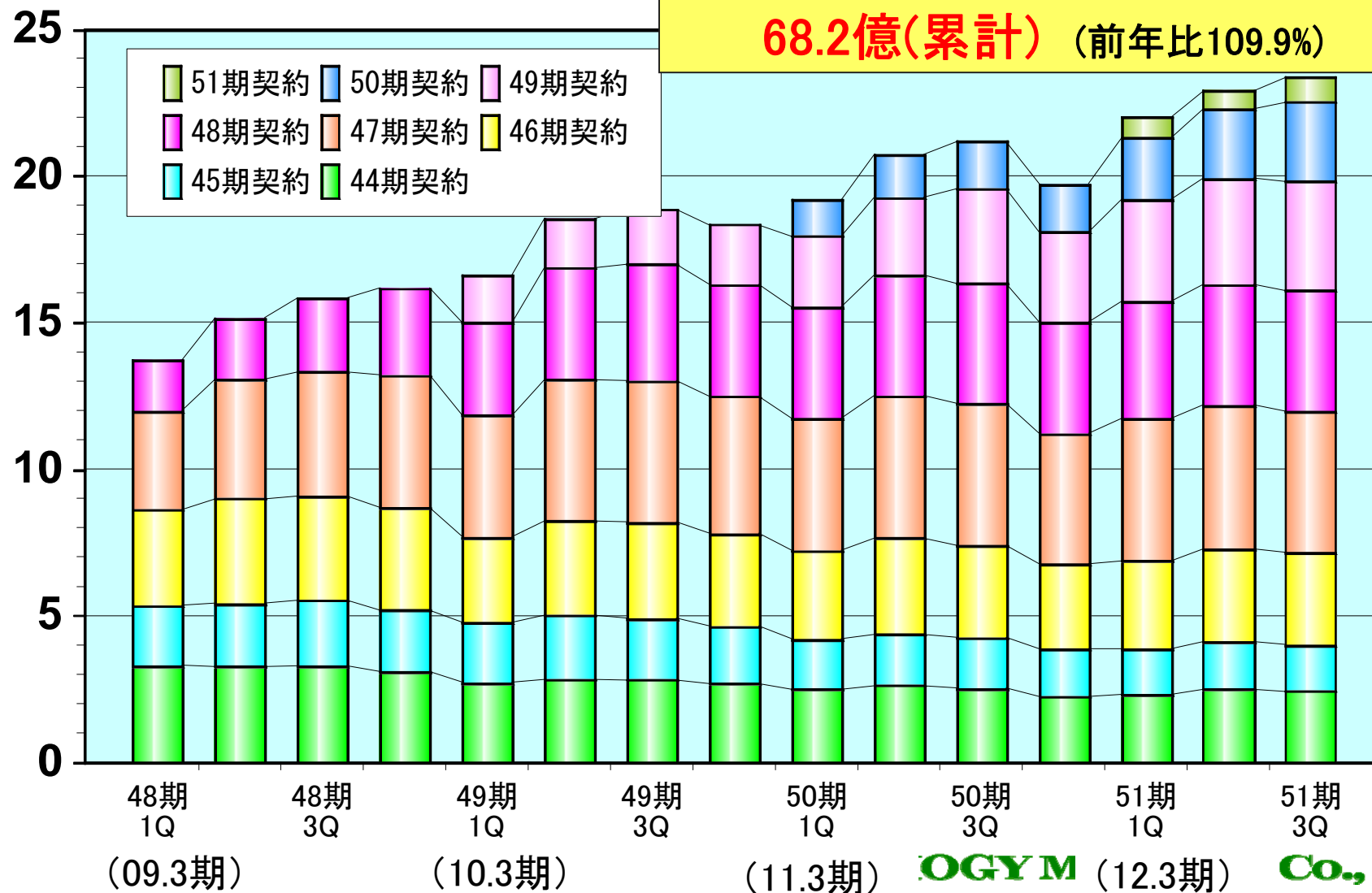
(単位:%)

2000未満 5000~2000 5000以上

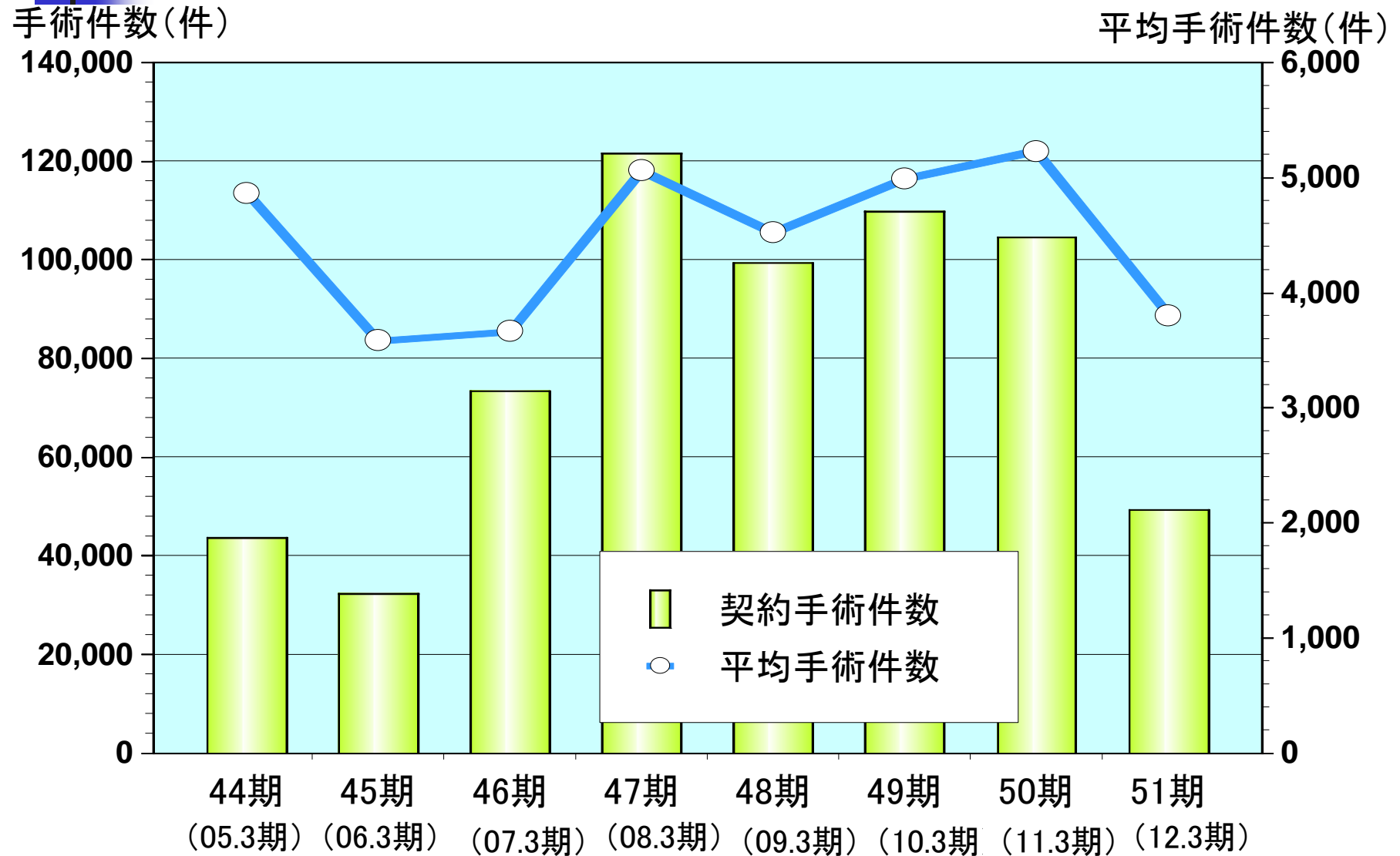


オペラマスター売上高推移

(単位:億円、端数切捨て)



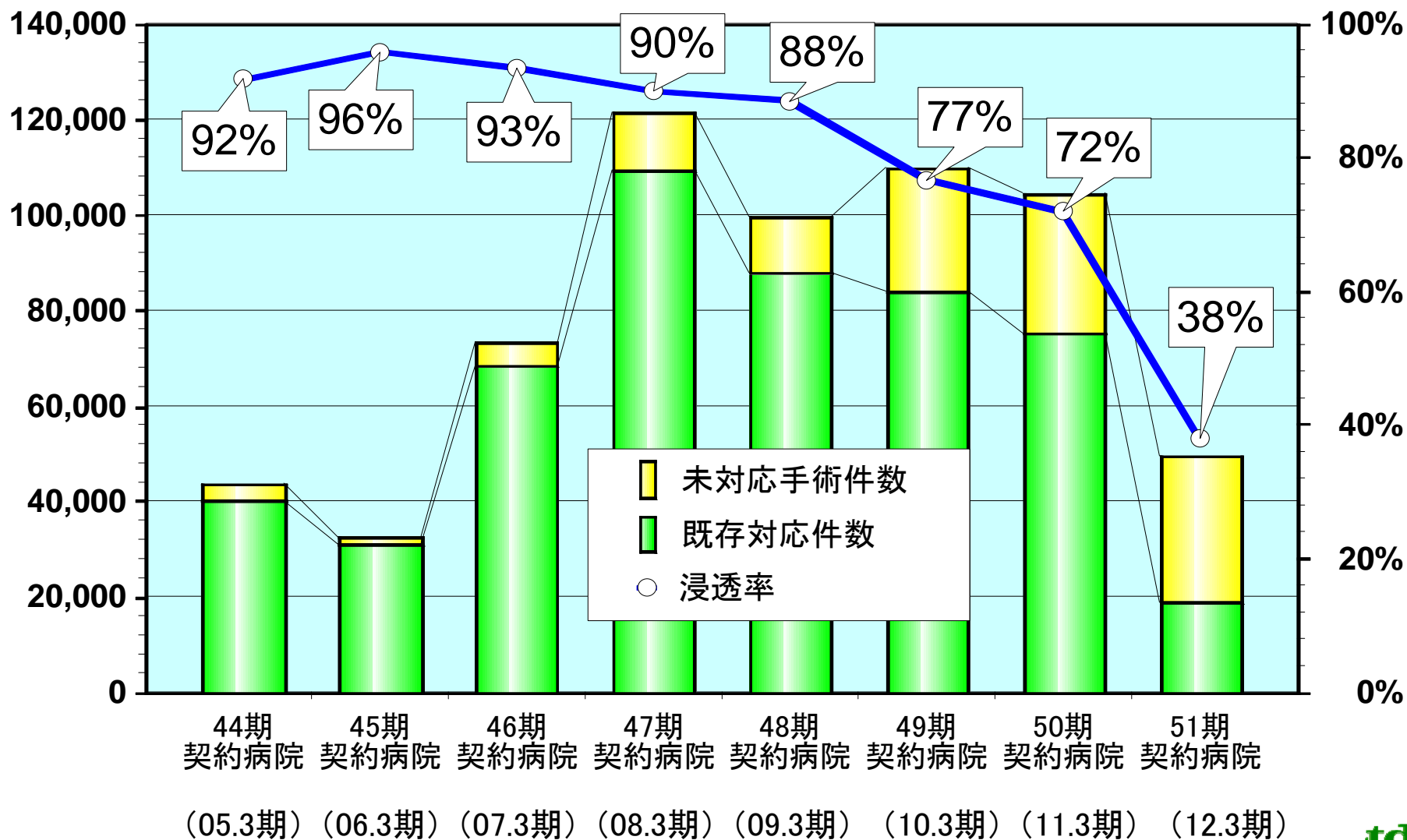
契約期別 手術件数



*契約、解約病院数は51期3Q現在の状況

オペラマスター浸透率・手術件数(契約期別)

手術件数(件)



第51期(2012年3月期)第3四半期 損益計算書

単位:百万円 切捨て	11.3 50期3Q実績		12.3 51期3Q実績		前年比	
	金額	構成比	金額	構成比	伸額	伸率
売上高	23,891		24,078		186	100.8%
売上原価	11,265	47.2%	11,738	48.8%	472	104.2%
売上総利益	12,625	52.8%	12,339	51.2%	△285	97.7%
販売費及び一般管理費	5,906	24.7%	6,179	25.7%	272	104.6%
営業利益	6,718	28.1%	6,160	25.6%	△558	91.7%
営業外損益	△78		8		86	
経常利益	6,640	27.8%	6,169	25.6%	△471	92.9%
特別損益	△101		△2		98	
当期純利益	3,940	16.5%	3,627	15.1%	△312	92.1%
E P S	250.47円		230.61円			



第51期(2012年3月期) 第3四半期 原価、販管費、営業外 分析

21

原価率:前年比 1.6%悪化

- ・償却費の増加
- ・生産遅延解消のための増産による生産性の改善
- ・価格改定差異

販管費:前年比 +272百万円

- ・見本費 +91百万円
- ・試験研究費 +44百万円
- ・償却費 +44百万円

営業外:前年比 +86百万円

- ・為替差損:81百万円計上(前年比:-97百万円)



第51期(2012年3月期) 第3四半期 特別、設備投資、償却 分析

22

特別:前年比 +98百万円

- ・特別損失(50期):50周年費用 66百万円計上
:資産除去債務会計基準の適用 32百万円計上

設備投資:1,085百万円(前期比:2,001百万円減)

償却:2,235百万円(前期比:545百万円増)

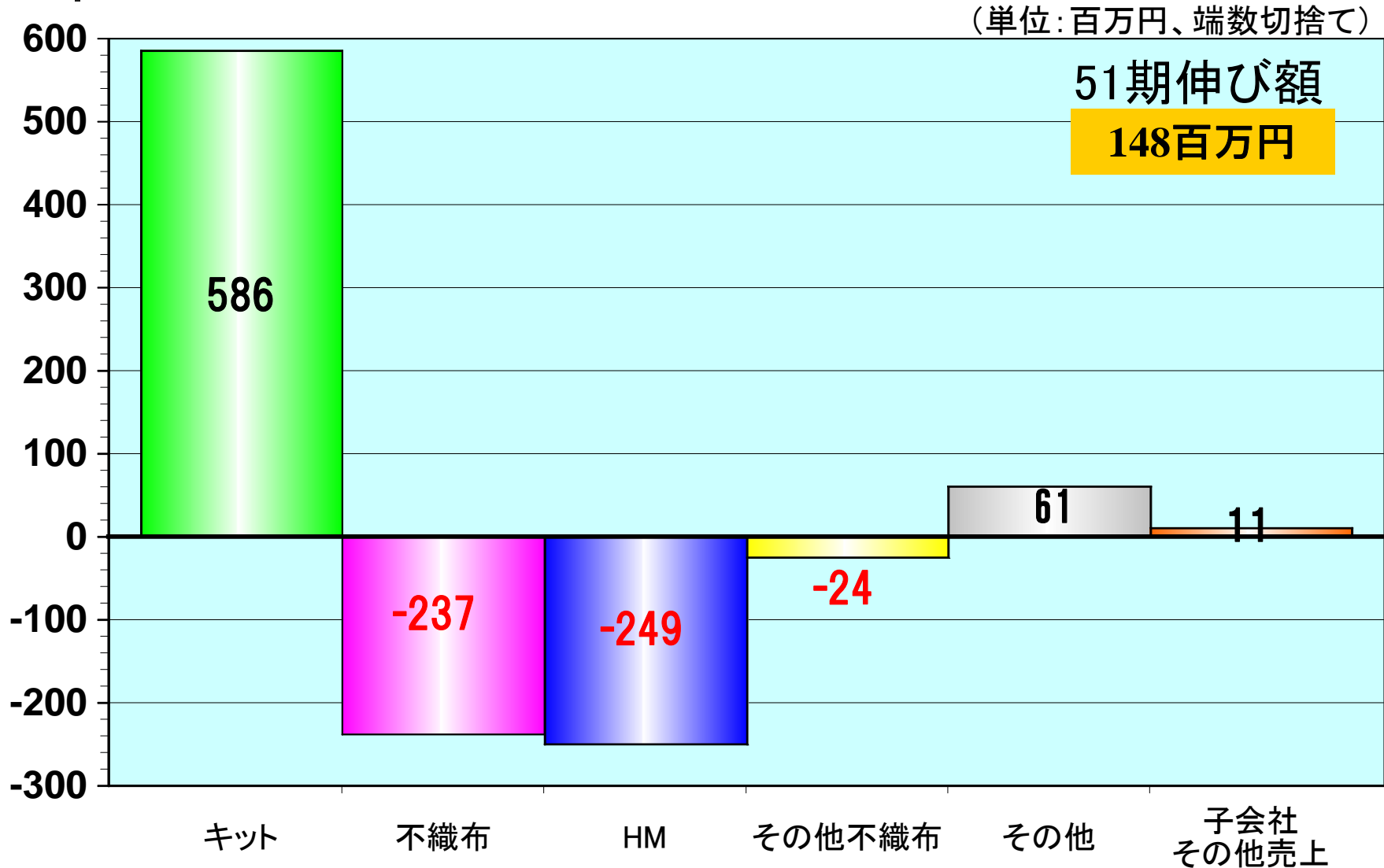
- ・原価 :1,717百万円(前年比:500百万円増)
- ・販管費 : 518百万円(前年比:44百万円増)

第51期(2012年3月期)詳細計画

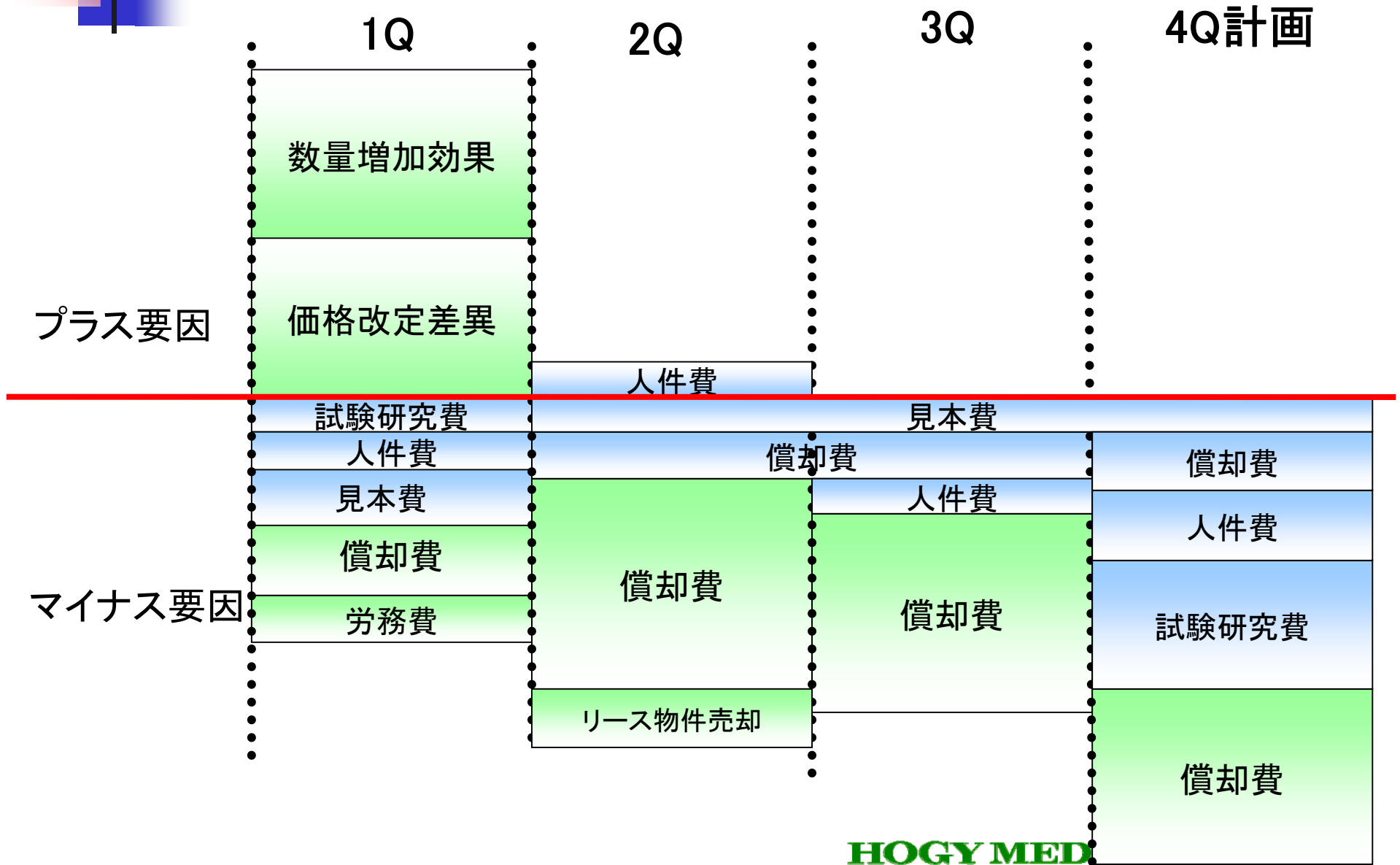
第51期(2012年3月期)損益計算書

単位:百万円 切捨て	11.3 50期実績		12.3 51期修正計画		前年比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
売上高	31,311		31,460		148	100.5%
売上原価	14,829	47.4%	15,500	49.3%	670	104.5%
売上総利益	16,482	52.6%	15,960	50.7%	△522	96.8%
販売費及び一般管理費	7,880	25.2%	8,580	27.3%	699	108.9%
営業利益	8,601	27.5%	7,380	23.5%	△1,221	85.8%
営業外損益	△40		20		60	
経常利益	8,561	27.3%	7,400	23.5%	△1,161	86.4%
特別損益	△1,086		△10		1,076	
当期純利益	4,453	14.2%	4,350	13.8%	△103	97.7%
E P S	283.10円		276.54円			

第51期(2012年3月期) 主な製品の売上高伸び額



第51期(2012年3月期) 利益 計画





第51期(2012年3月期) 利益 計画

原価率:前年比 1.9%悪化

- ・滅菌センター増設による償却費の増加
- ・リース物件売却(2Q)

販売管理費:前年比 +699百万円

- ・試験研究費 +237百万円
- ・人件費 +152百万円
- ・見本費 +113百万円
- ・減価償却費 +100百万円

営業外:前年比 +60百万円

- ・為替差損:81百万円計上(前年比:-70百万円)

第51期(2012年3月期) 利益 計画

特別: 前年比 +1,076百万円

- ・特別損失(50期): 災害による損失 1,054百万円
: 50周年費用 90百万円計上

設備投資: 1,885百万円(前期比: 2,426百万円減)

償却: 3,103百万円(前期比: 825百万円増)

- ・原価 : 2,360百万円(前年比: 725百万円増)
- ・販管費 : 743百万円(前年比: 100百万円増)

配当金額: 通期合計 86円

1Q: 20円 2Q: 20円 3Q: 23円 4Q: 23円(予想)